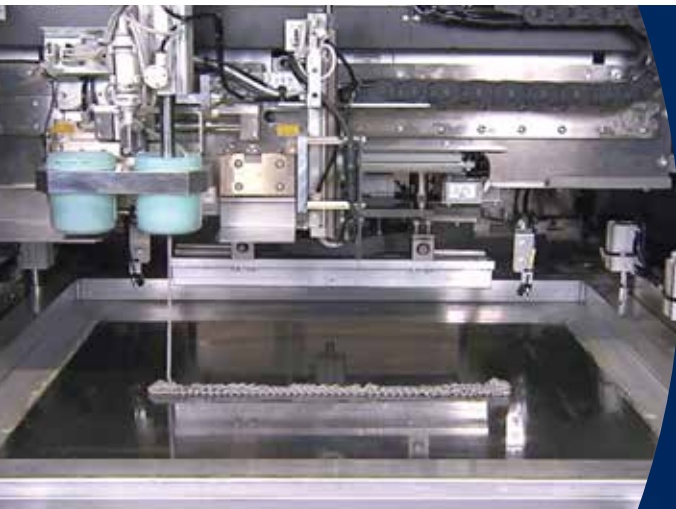


機種名

# SPV-DC

品番

## NM-EJP9A



- ・「デュアルレーン」「高効率生産」をコンパクトに実現
- ・当社マウンターとのラインソリューションで、トータル品質向上を実現



※オプション構成やお客仕様によっては機械指令及びEMC指令に適合しない場合があります。

機種名	SPV-DC
品番	NM-EJP9A
基板寸法	L 50 mm × W 50 mm ~ L 350 mm × W 300 mm
印刷サイクルタイム	13.0 s (6.5 s / 1枚) ※1 搬送、基板位置決め、基板認識、印刷、毎回クリーニング含む 印刷条件、クリーニング条件：当社推奨条件 (基板 L 250 mm × W 165 mm)
繰り返し位置決め	2 Cpk ±5.0 μm 6σ 同一基板認識後の位置決め精度 上記位置決め精度は ±5.0 μm ±3σ (または ±2.5 μm ±1.5σ) の表記と同等です
スクリーン枠寸法 ※2	L 736 mm × W 736 mm、L 650 mm × W 550 mm、L 550 mm × W 650 mm L 750 mm × W 750 mm、L 584 mm × W 584 mm
電源 ※3	単相 AC 200、220、230、240V ±10 V 最大 4.0 kVA
空圧源 ※4	0.5 MPa、560 L / min (A.N.R.)
設備寸法 ※5	W 1 650 mm × D 2 446 mm × H 1 500 mm (凸部最大寸法 D 2 528 mm)
質量 ※6	2 650 kg

詳細は『仕様説明書』を参照願います。

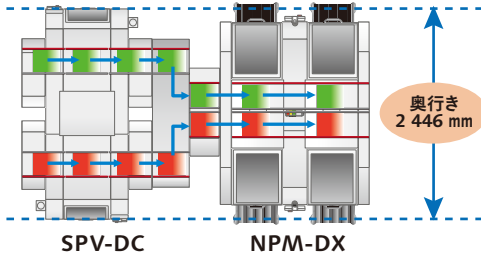
※1: 基板入れ替え時間は、前後工程の設備や基板サイズ、基板上押さえの使用等により異なります。  
※2: マスク仕様に関しては仕様説明書を参照願います。  
※3: フロアー、真空ポンプ (オプション) を含む。

※4: マスク吸着機能有効時  
※5: シグナルタワー、タッチパネルを除く  
※6: フルオプション時

## 「高効率生産」と「デュアルレーン」をコンパクトに実現

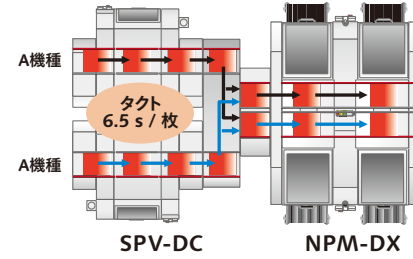
### ●コンパクトデュアル

前後独立なデュアルレーン生産をコンパクトに実現し、お客様の生産形態にマッチした生産ラインを提供します。



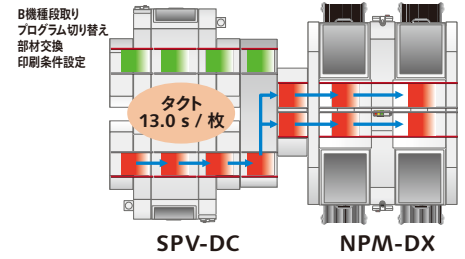
### ●高速生産

同一機種を前後の印刷ステージで印刷することにより、高速生産ラインへの対応が可能です。前後ステージより基板を供給しライン稼働率が向上します。



### ●ノンストップ機種切り替え

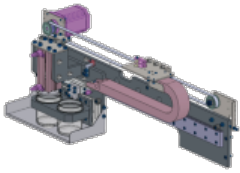
片側ステージ生産中の次機種段取りが可能で機種切り替え時間ゼロを実現いたします。



## お客様の生産形態に最適な機能を提供します

### ●穴あきポット式はんだ自動供給

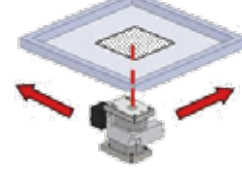
はんだ供給を自動化することで省人化、連続稼働が図れます。



生産性向上

### ●マスク検査

マスク開口の目詰まり、はんだにじみを検査します。



印刷品質向上

### ●モレーヌブロック

磁石の反力でマスクと接触し、印刷時のはんだ横漏れを抑制します。シンプルな構造で清掃も容易です。



メンテナンス性向上

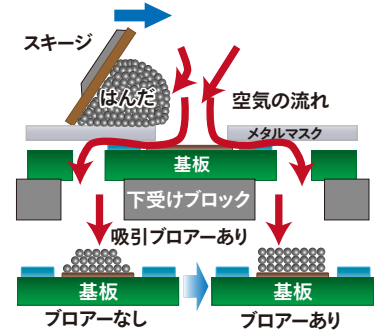
### ●はんだ検査

基板認識カメラではんだ位置ずれ、ブリッジ、かすみ、にじみを検査します。

印刷品質向上

### ●基板吸着ブロー（切り替え式）

ブローでメタルマスクから基板へ空気の流れを作ることで、はんだの転写性が向上します。

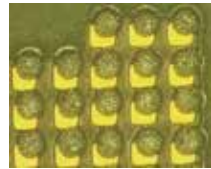


印刷品質向上

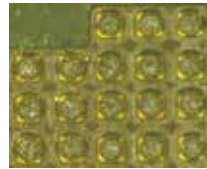
## M2Mラインソリューション



印刷位置補正 無し



印刷位置補正 有り



0402部品ランド

はんだ検査機の計測データより解析された印刷位置ずれ補正情報（APC補正データ）に対応し、印刷位置（X/Y/θ）を補正します。  
※他社はんだ検査機との接続も可能です。

※詳細は担当営業へご確認ください。

上位システム（LNB、LWS他）と接続することで

- 自動機種切り替え
  - 材料照合（はんだ・マスク・スキージなど）
  - トレースデータの出力
- が対応可能です。

※仕様・システム構成等詳細は『仕様説明書』を参照願います。

## ⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- カタログの記載商品を安全に使用して頂くために、取扱いについては稼働時、停止時に拘らず、設備付属の取扱説明書および設備の警告を十分確認した上で正しい作業を実施されますようお願い致します。

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくはこちら



Panasonic GREEN IMPACT

●お問い合わせは…

パナソニック コネクト株式会社  
回路形成プロセス事業部

〒561-0854  
大阪府豊中市稲津町3丁目1番1号

このカタログの記載内容は  
2026年1月1日現在のものです。

Ver.2026.1.1

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2026

- 仕様および外観の一部を改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- ホームページからのお問い合わせは <https://industrial.panasonic.com/jp/r/fw>